中央公民館あり方検討　建物の考え方

29.12.25

	メリット	デメリット
（１）中央公民館（建物）を残して使う（耐震改修）		
① 今の建物を残して耐震化 機能を今の場所に残す	・そのままの姿、町のシンボル的なものが残る ・耐震基準を満たす	・耐震改修費用がかかる ・機能改修が必要ならその費用もかかる ・規模はそのままなので維持管理経費はそのままかかる
② 今の建物を小さく（減築）して耐震化	・耐震基準を満たす ・ホールがいらないならそこを撤去する → 3,000 ㎡を 1,500 や 2,000 に減築する ・小さくなるので維持管理経費は減る	・撤去する部分の手当、費用が必要 ・機能改修費用も必要 ・結果、耐震改修費用があまりさがらないことも考えられる
（２）中央公民館（建物）を解体する → 新築・廃止		
③ 解体して適切な規模、性能を有する新しい建物（公民館）を建築する	・耐震基準を満たす ・適切な規模、要求されている性能が手に入る ・維持管理経費は下がる	・解体、新築費用は必要 ・解体費用については、ホールは閉鎖してそのままとし、数年先に計画という選択肢も
④ 今の建物を解体して他の施設へ機能転用 機能をほかへ移す	・費用は解体のみ ・空いた土地の新しい利用を考えられる ・町の施設を見直すことにつながるので維持管理経費は下がる	・移転した先で、転用できるように施設改修が必要なことも ・場所が変わることで住民が不便になる可能性

＜住民アンケート＞

＜庁内部会 A3 資料、社会教育ｻｰｸﾙ確認＞

…機能を残すか、ほかへ移すか